

一般社団法人高砂市観光交流ビューロー



2023年度事業報告書

2024.3.31

2023年度事業実施概要

2023年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響は依然として継続したものの、わが国では緊急事態宣言等の行動制限を伴う措置が発出されず、世界的にもコロナと共存する形で経済活動が展開されたことから、観光関係業界への影響は過去2年と比べて大幅に緩和されました。更に、政府の全国旅行支援が2023年10月より始まり、コロナ禍で耐え忍んだ3年間を取り戻すかの様に旅行熱が高まり、徐々に賑わいを取り戻しました。

また、当法人の運営する「結びん」「ちちり」「浮石資料館」「北観光案内所」の来館者数は延べ27,300人となり前年比120%アップとなりました。また、ボランティアガイドの依頼も急激に増え、実施回数は32回、参加人数は650人となり、前年に比べ倍増となりました。

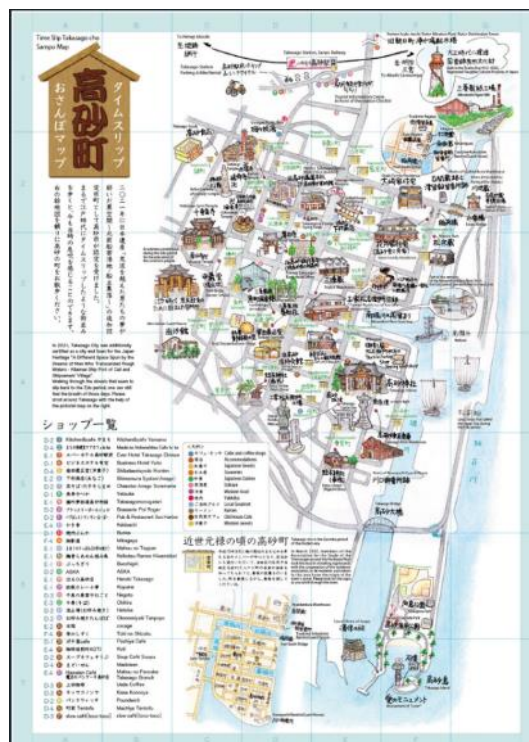
更に、2025年「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催される大阪・関西万博において、兵庫県が提唱する「地域の活動の現場そのもの（フィールド）」を地域の人々が主体となって発信し、多くの人を誘い、見て、学び、体験していただく「ひょうごフィールドパビリオン（SDGs体験型地域プログラム）」に「石の宝殿・亀山周辺及び亀山石を使ったワークショップ」と「江戸初期から続く町割り」と港湾施設、いつまでもつなぐ歴史と結びの町高砂」の二つのスポットをエントリーし、認定されました。認定を受けて、インバウンドのお客様の増加に備え、「観光庁多言語解説整備支援事業」に応募し、採択され市内43のスポットや高砂市の概要などについて英語の解説文を作成いたしました。2024年度も中国語、韓国語への多元語化対応を予定しております。また、昨年に引き続き、NPO法人高砂海文化21C様にご協力いただき、「松右衛門帆ゆかりのまち 高砂海文化体験推進事業」を利用して、デジタルマップ「たかさご町おさんぽマップ」も日英併記することが出来ました。

今後も、高砂市、高砂市教育委員会、高砂商工会議所、市内各種団体と連携を図りながら、高砂市の持つ歴史や魅力を一人でも多くの方々に知ってもらい、来訪して下さったお客様にもう一度来たいと思ってもらえる、高砂市らしさを出したおもてなしが出来る事業の展開を図っていきたくと考えております。

ひょうごフィールドプログラム認定証



たかさご町おさんぽマップ日英併記版



1. 事務局運営事業

誘客促進事業、観光推進事業など各種事業を推進するため、担当の事務員を配置しています。

組織図と事務員の配置

理事会		事務局	
理事	13 名	事務局長	1 名
内 理事長	1 名	事務員	3 名(ふるさと納税担当 2 名含む)
副理事長	3 名	パート	6 名
監事	2 名	(ちちり 3 名・浮石資料館 2 名 1 日 1 名の配置)	
		(ふるさと納税業務 1 名)	

2. シティーセールス事業

(1) 主体事業

ビューローが主体となって、高砂市の様々な魅力の発信や誘客促進を行いました。

(2) PR 事業

今年度は各地から観光案内誌を送ってほしいとの要望が多く寄せられました。近隣の道の駅や観光案内所にはイベント情報や観光案内誌「観詰ブック」などの配布を行いました。また、各種マスコミ等の取材に対応。中でも、ひょうごフィールドパビリオン関連の取材が多く、特に YouTuber やホームページ作成者の取材に積極的に対応いたしました。

PR 事業の一例

実施日	内容	場所
5/9(火)	取材：HYOGO！ナビ	生石神社・竜山周辺
11/6(月)	NHK 仙台「てれまさ」日本三奇特集	取材協力テロップ掲載
11/21(火)	神姫 Biz プロデュース	高砂町動画撮影
11/30(火)	神姫 Biz プロデュース	生石神社・竜山周辺
12/26(火)	取材：インフルエンサー（兵庫県広報広聴課依頼）	高砂町動画撮影
1/12(金)	取材：まるはり	高砂町・生石神社
2/6(火)	取材：L マガジン（奥様手帳）	竜山石
2/28(水)	取材：エスコート（日笠山の桜）	日笠山

日本三奇特集（NHK 仙台）



まるはりバイク女子





HYOGO ナビ

観光パンフレットの配布枚数

種類	部数	種類	部数
観詰ぶっく	4,000 部	高砂町ぐるぐるまっぐ	4,000 部
日本三奇	4,000 部	竜山めぐりまっぐ	2,000 部

観光パンフレットについては、急激な紙代・印刷代の高騰により、要望に十分な量を印刷することが難しい。

今後改訂版発行時に、オンデマンド印刷の活用やページ数の削減などコストダウンの実現を図る予定。

このような状況で、人気の高御位登山マップ改訂版を加古川市と共同で、補助金やオンデマンド印刷を活用し、4000部発行することが出来ました。また、市制70周年記念事業として、「観詰ブック」の完全改訂版作成に向けて、紙面の構成や取材や各種行事の撮影を行い、2024年度発刊に向けて準備を進めました。



(3) 【自転車であぐる 謎解きスタンプラリー（結び編）】（11月1日～1月31日）

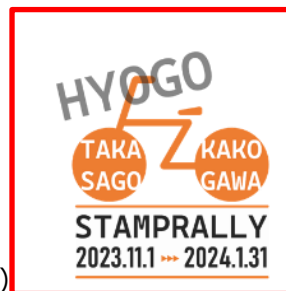
昨年来、高砂市が「地方創生事業」で進める「わくわく自転車プロジェクト」の一環として受託。

今回は、加古川市と共同で開催。自転車で観光スポット各々9箇所、合計18箇所を巡って、各スポットに因んだ問題を解き正解すればスタンプ（ポイント）を獲得できるというイベント。

3択クイズに正解することでポイントを獲得できる。200ポイント以上を集めると市内協賛企業等から提供された賞品に応募できる。また完走した先着100名にオリジナルキャップを進呈しました。

◎イベント実績

- | | |
|--------|-----------------------|
| ①参加者 | 600件（アプリダウンロード件数） |
| ②賞品応募数 | 161件（300ポイント賞品応募件数） |
| | 140件（200ポイント賞品応募件数） |
| ③完走者数 | 145件（スタンプスポット20か所達成者） |



【スタンプスポット 20 か所】

高砂神社、向島公園、御所殿神社、米田天神社、石の宝殿、加茂神社、
曾根天満宮、鹿嶋神社、銀座商店街初開楼、ニッケ社宅倶楽部公園、
みとろ荘、平之荘神社、ウェルネスパーク、日岡神社、鹿児の庭、加古川総合文化センター
尾上神社、加古川海洋文化センター

(4) デスティネーションキャンペーン&松右衛門帆ゆかりのまち高砂海文化体験推進事業でのツアー運営協力



7月1日～9月30日まで、JRとタイアップした「ひょうごデスティネーションキャンペーン」が展開されました。「結びのまち・高砂・日本遺産街並み散歩」として高砂町一帯のツアーをエントリーしました。当初からJR駅からの二次交通が課題であり、じょうとんバスの経路・時刻表も掲示しましたが、7月は尼崎からのお客様1組2名という結果に終わりました。キャンペーン終了後、10月7日～9日に開催されました、NPO法人高砂海文化21C様主催の松右衛門帆ゆかりのまち高砂海文化体験推進事業に協力させて頂き、JTB姫路支店様に企画・実施のもと、134名の参加を得ることができました。

まち歩きの中でどこが印象に残っていますか(複数回答可)

コース・日程	1 橋ヶ枝湯	2 十輪寺	3 申藏堂	4 古民家カフェ等	5 魚町倶楽部	6 高砂神社	7 高砂煉瓦倉庫	8 御影重	9 工業松右衛門旧宅	10 三連蔵	11 旧高砂銀行本店	12 銀座商店街	13 その他	未記入	合計
みらいへ2023㉓	3	3	0	0	3	6	0	3	8	0	1	0	2	3	32
みらいへ2023㉔	1	5	0	0	3	7	1	4	5	0	0	0	3	2	31
みらいへ2023㉕	1	4	1	3	1	1	1	0	3	0	0	1	0	0	16
みらいへ2023㉖	7	10	2	8	0	14	1	8	10	1	0	0	0	0	61
みらいへ2023㉗	5	16	4	2	5	15	1	4	22	2	0	1	2	0	79
全コース計	17	38	7	13	12	43	4	19	48	3	1	2	7	5	219

(5) 地域観光資源の多言語化事業

2025 年大阪・関西万博やインバウンド観光客を見据え、観光資源の多言語化の準備を始めました。観光庁の助成金事業「地域観光資源の多言語化」事業に応募し、採択されました。手始めに 2023 年度は市内観光スポットはもちろんのこと、祭や能や食など高砂の文化に関することを、実際に日本在住の外国人のライターと市内各所を回り、ライターが感じたままに文章化する作業を実施しました。合計 43 の事柄について英語訳を完成いたしました。来年度はこれをどのように活用し、表記するかが課題となります。また、韓国語・中国語などへ翻訳を引き続き進めたいと考えております。

高砂神社の表記（常夜灯・本殿・能舞台）

Takasago Shrine

All-night Light

This stone lantern was made in 1799. It originally faced the shore of the Harima Sea, in the eastern part of the Seto Inland Sea, serving as a lighthouse for passing vessels. The town thus developed as a popular port, an important trading post, and a relay station for the region. The all-night light, later relocated, now stands within the grounds of Takasago Shrine, and people pray there for safe passage on their travels.

Main Shrine

The shrine, a symbol of Takasago, was first built near the shore about 1,700 years ago. It is thought that the sandy beaches and pine trees made the location attractive. Later, the shrine was relocated in order to allow a castle to be built to defend the city, and eventually was moved again to its current position. The fierce-faced tiles on the roof of the main building are believed to scare away bad spirits, protect people at sea, and even bring good luck to those in love.

Noh Stage

This Noh stage was built in 2013 as the location is thought to be the original setting of the Noh play *Takasago*. The play was written by actor and playwright Zeami Motokiyo (1363–1443), who is considered the foremost composer of the traditional Japanese performing art of Noh, a UNESCO Intangible Cultural Heritage. During the play, a singer chants: “From Takasago, sailing over the bay, sailing over the bay, the moon goes out with the tide, past the silhouette of Awaji Island, far over the sea to Naruo, arriving at Suminoe, arriving at Suminoe.” The chant, which refers to several places in present-day Hyogo and Osaka Prefectures, evokes images associated with harmony between husband and wife.

ライターと同行（曾根天満宮）



3. 誘客促進事業

たかさご万灯祭、Night Fantasy Illusion の支援 2 事業に加え、市内各神社の秋祭りが昨年に引き続き開催されました。更に今まで後援、協賛を実施していた多くの事業も同様に実施されました。高砂市内への誘客を促進する事業、高砂市の持つ歴史・文化・景観を市内外に発信する事業への協賛、指定管理者として運営管理を実施している工楽家旧宅の事業へ「高砂市観光交流ビューロー」として支援・協力を行いました。

(1) 支援事業 2 事業

たかさご万灯祭(誘客力と発信力を持つ事業) たかさご万灯祭実行委員会（9 月 16・17 日実施）

Night Fantasy Illusion (発信力を持つ事業) NFI 実行委員会（11 月 11 日実施）

後援、協力事業実施状況

開催日	名称	内容
4/29(土)	荒井神社「だいにく祭」	協賛
5/14(日)	メッセンジャー高砂 team「高砂縁日」	後援
5/21(日)	高砂市剣道連盟・（公財）高砂市施設利用振興財団 「第 37 回武蔵・伊織剣道大会」	後援
7/9(日)	高砂市実業団相撲大会	協賛
7/22(土)	童謡「月の砂漠」誕生 100 周年記念コンサート	後援
7/23(日)	第 17 回 Candle Café	後援

8/9(水)	むこうじまフェスタ	後援
9/2(土)	第 14 回高砂市武道振興大会	後援
9/16(土),17(日)	万灯祭	協賛
9/16(土),17(日)	万灯祭播磨灘ヨットレース 2023 大会	後援
9/18(月・祝)	東播磨の車窓から～魅力は無限大～	後援
9/23(土)	第 7 回むこうじまフェスタ	後援
10/7(土)～8(日)	荒井神社 秋祭	協賛
10/10(火)～11(水)	高砂神社 秋祭	協賛
10/13(金)～14(土)	曽根天満宮 秋祭	協賛
10/14(土)～15(日)	生石神社 秋祭	協賛
11/11(土)	ナイトファンタジーイリュージョン	後援
10/22(日)～ 11/12(日)	第 56 回高砂菊花展覧会	協賛
11/18(土)	第 45 回花と緑の写生コンクール	協賛
11/23(木祝)	選奨土木遺産現地説明会	後援
11/25(土)～12/3(日)	播州苔展	後援
11/26(日)～12/1(金)	令和 5 年度武蔵・伊織児童絵画・書道展	後援
12/3(日)	第 37 回高砂マラソン	後援

4. 利便性向上事業

高砂市へ来ていただいた方々に対して、市内をよりスムーズに、楽しく解りやすく周遊してもらうための観光ガイドの育成や活用、案内所の運営や MAP、案内看板の作成など、来訪者への利便性の向上を図るための事業を行いました。

(1) 観光案内所運営事業

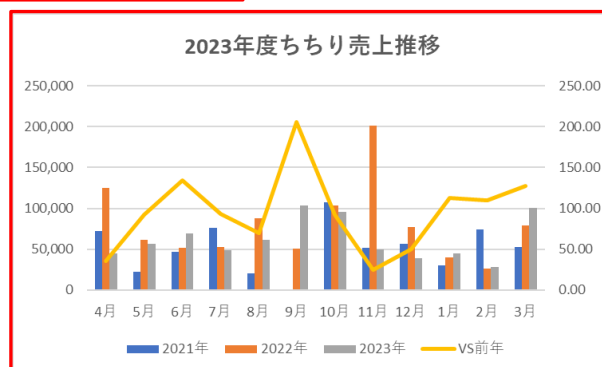
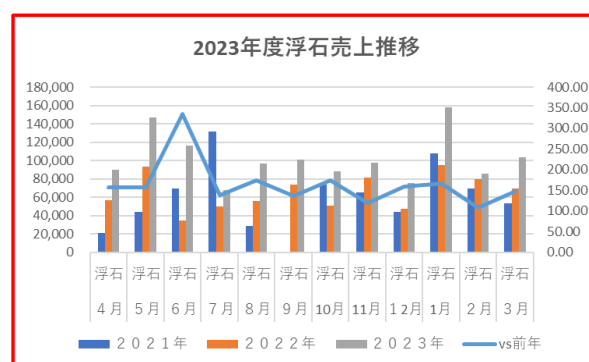
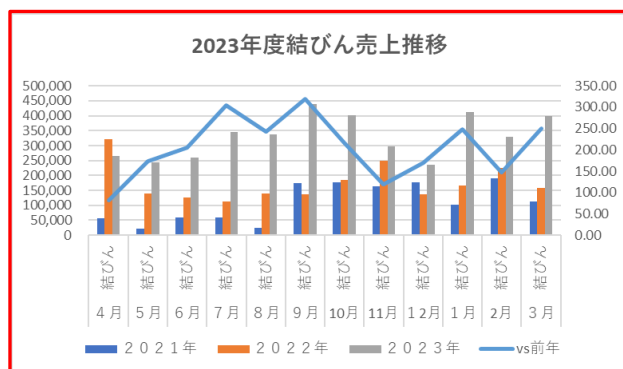
高砂駅前観光案内所「ちちり」、まちの観光会館「結びん」、2020 年 6 月からは生石神社参集殿をお借りして観光案内・ガイダンス施設「浮石資料館」を土日祝オープンし運営を行い、市内の観光施設やイベント、企業、店舗などの案内、市内の物産品を販売しています。

2023 年度の入館者数は、概算ではありますが「結びん」「浮石資料館」で前年比 130%、「ちちり」で 105%となっております。それに伴い物品の売り上げも、3 か所で 590 万となりました。(前年比 140%)

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
結びん	1,020	1,009	1,222	1,117	778	2,035	1,112	886	797	999	1,107	1,020	13,102
ちちり	153	201	166	159	145	590	286	176	123	183	158	202	2,542
浮石資料館	686	791	931	493	497	665	539	598	343	1,427	576	575	8,121
北観光案内所	297	262	219	377	178	185	322	324	382	279	337	305	3,467
合計	2,156	2,263	2,538	2,146	1,598	3,475	2,259	1,984	1,645	2,888	2,178	2,102	27,232

	結びん	ちちり	浮石資料館	北観光案内所
来訪者数	13,102	2,542	8,121	3,467
前年比	130.5	105.5	129.7	90.5

* カウントは手動のカウンターで集計しており、必ずしも正確ではありません



(2) 観光案内ボランティアガイド案内事業及びスキルアップについて

2023年度は、ガイドを32回実施し、高砂市内外からのお客様約650名の皆様にご参加いただきました。ご案内したお客様からも好評で、特に歴史探訪クラブなど定期的にまちめぐりなどの例会を開催されている皆さんからは翌年度の予約を頂いております。

現状12名のガイドの皆さんが所属され、原則毎月第3火曜日にスキルアップと情報共有や親睦を兼ねて、月例会を開催しています。1月度・2月度は、ユニバーサルツーリズムの観点から、兵庫県聴覚障害者協会の協力を得て、「観光業向け出前手話講座」を受講しました。

昨日は当協会の研修行事にあたり、見学先のお手配から案内解説にいたるまで、たいへんお世話になり感謝申し上げます。

参加会員のみならず地元高砂の方も含めたいへん充実した研修となり喜んでいただきました。

メールにて失礼ながら取り急ぎお礼もうしあげます。

案内風景



KSC 歴探 21 期の会の井上です。

本日は5名のガイドの皆様方に3班に分かれて

いろいろご案内、ご説明いただき、大変お世話になり有難うございました。

松下石材店の社長さんのお話もなかなか良かったです。

案内場所、行程表等企画いただいた和田様をはじめガイドの皆様方に心よりお礼申し上げます。

天気も良く、事故もなくお蔭さまで楽しい1日を過ごすことができました。

先ずは取り急ぎお礼申し上げます。

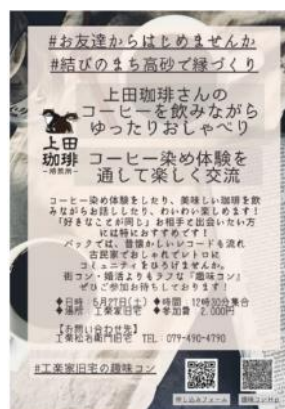
2023年度ボランティアガイド実施状況				
NO	実施日	ご依頼者	コース	参加人数
1	4月30日 日	新婦人魚住ぶっこ班	高砂町ベーシックコース	10
2	5月12日 金	高砂市シルバー人材ラッポの会	生石・竜山	10
3	5月13日 土	ありんこの会	高砂町ベーシックコース	15
4	5月14日 日	高砂緑日生石神社まち歩き	生石神社	3
5	5月20日 土	カワサキジャンプ会	高砂町ベーシックコース	15
6	5月20日 土	遊歩会	高砂町ベーシックコース	5
7	5月21日 日	かつまグループ（カネカ高砂）	生石・竜山	6
8	5月25日 木	パナソニック電工松寿会	高砂町ベーシックコース	20
9	5月30日 火	B組ハイキング同好会	高砂町ベーシックコース	13
10	6月14日 水	阪神シニアカレッジ 1 9 期歴史探訪クラブ	西国街道～生石・竜山	2
11	6月16日 金	阪神シニアカレッジ 1 7 期卒 歴探さんぽクラブ	高砂町ベーシックコース	4
12	6月23日 金	岸本吉二商店	工業邸・高砂神社・御影屋	30
13	7月29日 土	ひょうごテロワール山重様	高砂町ベーシックコース	2
14	8月29日 火	神戸市シルバーカレッジ（KSC）21期歴史探訪クラブ	西国街道～生石・竜山	7
15	9月9日 土	阪神シニアカレッジ 1 9 期歴史探訪クラブ	西国街道～生石・竜山	25
16	9月15日 金	明石市立高齢者大学校 あかねが丘学園「郷土史クラブ」	高砂町ベーシックコース	25
17	9月23日 土	神戸市シルバーカレッジ国際コース	高砂町ベーシックコース	7
18	9月27日 金	姫路市文化財保護協会	高砂町ベーシックコース生石神社竜山	29
19	10月7・8・9日 土・日・月	帆船みらいツアー	高砂町ベーシックコース	133
20	10月18日 水	ハミング	高砂町ベーシックコース	8
21	10月21日 土	神戸市シルバーカレッジ（KSC）21期歴史探訪クラブ	西国街道～生石・竜山	49
22	10月25日 水	姉妹都市ハルバー市市長	工業邸・堀川	5
23	10月26日 金	個人のお客様	生石神社・竜山	1
24	10月27日 土	個人のお客様	高砂町ベーシックコース	1
25	10月28日 日	神戸市シルバーカレッジ国際コース	高砂町ベーシックコース	105
26	11月16日 木	岡山市興隆公民館クラブ講座「歴史をたずねる会」	高砂町ベーシックコース西光寺・生石神社・竜山	29
27	11月17日 金	兵庫県建築士事務所協会加古川支部	高砂町ベーシックコース	11
28	11月26日 日	そえんじファンクラブ	高砂町ベーシックコース	2
29	12月5日 火	大阪港振興倶楽部	高砂町ベーシックコース	25
30	12月9日 土	おとなび	高砂町ベーシックコース	8
31	12月16日 土	POPスター	高砂町ベーシックコース	17
32	1月10日 水	高石バルてく会	高砂町ベーシックコース	30

月例会研修の様子



5. 結びのまち推進事業

高砂市は夫婦和合長寿を謡った謡曲「高砂」発祥の地として、「結びの町」をキーワードに誘客促進事業を行っております。その一環として「人・モノ・こと」様々な縁を結んでもらいたい！」という思いから、2023年度より、高砂市観光交流ビューロー（工業松右衛門旧宅）は「趣味コン」イベントの開催をスタートしました。



詳細は工業松右衛門旧宅の事業報告に掲載しております。

6. ロケ地誘致促進事業

映画、ドラマ、CM 等のロケを促進すると共に、フィルムコミッションを中心にロケ地誘致事業を進めています。また、ロケハンやロケ実施時にスムーズな対応が出来るよう組織を運営しています。

事業実施状況

実施日	内容	場所
4/18(火)	定例会	結びん
6/21(水)	定例会	結びん
8/30(水)	定例会	結びん
11/15(水)	定例会	結びん
12/18(月)	ロケ	生石神社・宝殿山一帯
12/19(火)	定例会	結びん

問合せ件数：83 件

7. 物産品事業

(1) 市内物産品 PR 事業

昨年より、直近の3年間中止になっていたイベントも徐々に再開されつつある中下記のイベントに出展し、高砂市や高砂の物産品のPRに努めました。

- 4/8(土) 鹿島川スプリングフェスタ出店
- 5/4(木祝) 加古川踊こまつり
- 5/14(日) 高砂縁日
- 7/29(土) 北観フェス
- 8/24(木) カネカ夏祭り
- 9/23(土祝) 第7回向島フェスタ
- 10/28(土) 山電鉄道フェスティバル
- 11/3(金祝) ため池ロゲイニング in 高砂
- 11/4(土) 大中遺跡祭
- 11/11(土) ナイトファンタジーイリュージョン
- 12/10(日) 高砂縁日
- 12/14(木) 赤穂義士祭
- 3/15(土) 高田屋嘉兵衛祭

大中遺跡祭



今後もイベント毎に集客力や高砂との関連、客層等を精査し、最大限にPR効果及び販売量の見込めるイベントに積極的に参加したいと思います。

8. 委託事業

(1) ふるさと寄附金記念品発送等事業委託

ふるさと寄附金を推進する為、担当職員 3 名を配置し、ふるさと寄附金の記念品発送、開拓、企画、PR 等に関する下記の事業を実施いたしました。

1. 記念品の発送管理業務

◇ 2023 年度（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）18,480 件

高砂市ふるさと寄付金前年度対比寄附額（ふるさとチョイス+楽天市場）

2022 年度		2023 年度		対前年比	
件数(件)	寄附額(円)	件数(件)	寄附額(円)	件数(%)	寄附額(%)
18,249	304,539,000	18,480	314,722,000	101	103

2. 記念品取り扱い事業者との交渉及び契約書締結(更新)業務

- 各事業者との調整、事業者打合せ
- 契約内容の見直し、変更
- 必要書類作成

3. 広報啓発事業

- 市外で実施される高砂市の観光啓発事業でふるさと寄附金チラシを配布。高砂市へふるさと寄附金事業の広報啓発を行いました。
- 納税サイト全 6 サイトの運営管理等に関する業務
 - ・ HP にて新記念品等のお知らせ、更新
 - ・ HP 掲載画像の撮影、加工等
 - ・ HP 掲載記念品についての紹介文、内容等を各事業者に取材、作成、更新
- 広報、啓発用チラシの印刷（A4× 8,000 枚）



○ その他の広報活動

- ・ 兵庫県内観光協会と道の駅へパンフレットの郵送
- ・ Instagram、Facebook など SNS への配信

記念品の企画業務(新記念品発掘や他市状況の研究等)

- ・ HP 等における協力事業者の募集
- ・ 既存事業者に新記念品提案のお願い、開発打ち合わせ
- ・ 市内事業者への記念品提供のお願い、打ち合わせ
- ・ 市等からご提案いただいた事業者との打ち合わせ、商品確認、商品撮影等
- ・ 市内事業者への取材等

(2) 工楽家旧宅指定管理委託業務

情報発信施設としての機能や、歴史・文化及び文化財である建物の鑑賞の場だけにとどまらず多様なニーズに応えていくため、サービスの向上、歴史・文化・観光資源・地域物産品に関する交流・発表・学びの場を提供し、歴史文化を楽しく伝えることを目的とした創意工夫のある企画・運営行いました。

広報・PR 事業(第 4 条 1 項関係)では、SNS を利用し様々なニーズに向けて情報を発信するとともに、来訪に必要な情報を随時更新・掲載に努めました。

講座・体験学習事業(第 4 条 2 項関係)では、高砂市の歴史・文化に触れるワークショップを定期開催しました。

物販促進事業(第 4 条 3 項関係)では、高砂市の特産品を使用して作った常夜灯やアクセサリを「工楽とクラフト。SDG s をもっと身近に」というテーマで販売し、歴史・文化に触れるきっかけとして、また、特産品の販売促進、PR を行いました。

展示(第 4 条 4 項関係)では、市教育委員会と連携し企画展の実施、他団体企画の特別展示を行い、満足度向上に努めました。

山陽電車、その他各種団体の企画への協力、「結びのまち」や「工夫を楽しむ」といった歴史にあるストーリーをテーマとしたイベントの開催、PR を実施しました。また、イベント開催にあたって地域の方々と連携できる関係を築き、住民に興味・関心を持ってもらい身近な観光地に目を向けてもらうことで広く情報が発信され、より多くの人に認知してもらえるよう管理・運営に努めました。

1. 管理業務実施状況

職員を適正に配置し、サービス向上と利用増進に努めました。

館内及び屋外(駐車場トイレ・堀川遺構)の清掃、来館者への案内を実施しました。

管理体制

(単位：人)

月	責任者	副責任者	パート職員	備 考
4	19	15	30	
5	20	15	31	
6	22	28	29	
7	22	28	29	
8	21	36	30	

9	19	35	28	
10	25	36	24	
11	20	33	22	
12	18	33	24	年末年始休暇(12/29～1/3)
1	20	33	22	年末年始休暇(12/29～1/3)
2	20	33	27	
3	19	37	25	

2.利用者の利用状況

バスツアーが再開したことで団体の来館が増加し、また、万灯祭や秋祭りなどの大きな行事やメディアで取り上げられることも増え、来館者の増加に繋がりました。

(1) 来館者数

月	開館日数(日)	来館者数(人)	月別 1 日平均 来館者数(人)	来館団体数
4	30	1,590	53	4
5	31	1,511	49	8
6	29	1,854	64	9
7	31	1,883	61	2
8	30	1,194	40	5
9	30	3,891	130	4
10	31	2,377	77	11
11	30	2,135	72	7
12	28	1,591	57	3
1	28	1,876	67	6
2	29	2,500	86	1
3	31	2,107	68	5
計	358	24,509	68	65

(2) 時間帯別来館者数

月	9～10	10～15	15～17	～18	計
4	31	1,391	144	24	1,590
5	98	1,154	224	35	1,511
6	53	1,565	221	15	1,854
7	49	980	825	29	1,883
8	41	886	229	38	1,194
9	82	1,165	983	1,661	3,891
10	118	1,770	439	68	2,377
11	57	1,452	579	47	2,135

12	37	1,212	320	22	1,591
1	32	1,404	426	14	1,876
2	37	1,790	621	52	2,500
3	43	1,550	470	44	2,107
合計	678	16,319	5,481	2,049	24,509

(3) 来館者数総累計

来場者数総累計 2018.6月～	～2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	合計
	78,017	9,299	15,259	18,465	24,509	120,940

3. 自主事業の実施状況

工楽松右衛門という人物から高さの歴史文化、町並みへ目を向けていただくことを目的に様々な一弁とを開催しました。

(1) 主催運営事業

①市の歴史、文化、観光資源等に関する情報を発信し、及び提供すること

事業名	開催日	内 容
HP リニューアル	—	他サイトのリンク、リアルタイムな情報が掲載できるデザインに変更
高砂小学校歴史学習	5/24(水)	2年生の児童へ館内及び工楽松右衛門の説明
動画配信	9/23(土)	手話言語国際デーのライトアップ及び手話動画配信
はたちのつどい	1/8(月)	会場にフォトスポットを設置、イベント PR



②市の歴史及び文化に関する講座、体験学習その他催事を開催すること

事業名	開催日	内 容
うららか市	4/30(日)	屋外は地域のお店が出店し、館内では当日できるワークショップ
エコから学ぶ、江戸時代	4/30(日)	工楽松右衛門を学ぶ子ども向け謎解きゲーム
古民家コンサート	6/3(土)	音楽文化推進 NPO ペんぎん舎主催コンサート
昭和縁日	7/15(土)	日本遺産の町並みを活かし、人が集える場所を作る
たかさご万灯祭	9/16(土)17(日)	結びの灯り会場としてライトアップ
オクトーバーマルシェ	10/1(日)	高砂町全体を使ったイベントへ参画し、ワークショップ
Night Fantasy	11/11(土)	運営協力及び物販の販売

Illusion		
結び寿ぐバレンタイン	2/12(月)	結びをテーマにしたフォトスポット、ステージ、スタンプリー、art 展
トリニティー体験学習	3/23(土)	高砂海文化 21C と環境・歴史・体験学習

【ワークショップ】

事業名	参加人数
【常夜灯木工工作】日本遺産構成ストーリーのオリジナル常夜灯を作る	22
【帆布を使った小物づくり】松右衛門帆布を使った小物づくり体験	1,034
【宝殿焼 手びねり陶芸】オリジナル陶器づくり体験	10
【高砂染ハンカチをつくる】藍染体験	5
【ヨットセーリング体験】NPO 法人海文化 21C と共催	7



③市に関連し、又は地域で生産された物品の販売を促進すること

事業名	開催日	場 所
踊こまつり	5/4(木)	加古川市民会館
カネカ夏まつり	8/24(木)	(株)カネカグラウンド
大中遺跡まつり	11/4(土)	大中遺跡
マルジュウマルシェ	12/2(土)	十輪寺
赤穂義士祭	12/14(木)	赤穂大石大石神社
マルジュウマルシェ	2/3(土)	十輪寺
マルジュウマルシェ	3/2(土)	十輪寺
高田屋嘉兵衛まつり	3/17(日)	五色ウエルネスパーク

④市の歴史、文化、観光資源に関する資料を展示すること

事業名	開催日	内 容
写真展	4/1～10/31	吹田武志 写真展 高砂町の風景写真
対談映像上映	4/1～9/30	玉岡かおる×高砂市長
水彩画展	6/25～7/5	工楽家とゆかりのある宮内千代子さんの舟板堀水彩画展
企画展	9/12～10/29	「米と材木と菊」高砂・中須家文書調査より
まちかどミュージアム	11/1～11/30	昭和レトロな高砂の町 昭和の雑貨、写真の展示
パネル展	12/1～12/28	高砂町ゆかりの人物展 ルネサンスみなとまち高砂
特別展	1/4～3/31	高砂町出身のご夫婦の作品を展示「夫婦で過ごした日々を寿ぐ」

(2) マンホールカード配布事業

事業内容	実施期間	配布枚数
高砂市上下水道部発行「マンホールカード」配布	4/1～3/31	1,300

(3) 自主事業

工楽家旧宅駐車場に自動販売機の設置を行いました。

結びのまち推進事業の一環として、人・モノ・コトが集まり縁で結ばれてきた高砂市の歴史文化をテーマに「趣味コン」を開催し、体験を通して新しいことに会ってもらえる場所を提供しました。

事業名	開催日	事業内容	参加人数
コーヒー染め体験	5/27(土)	コーヒー染め体験(靴下)、自家焙煎珈琲テイasting	5
和菓子づくり体験	6/18(日)	練り切り体験	13
コーヒー染め体験	10/28(土)	コーヒー染め体験(バッグ)、自家焙煎珈琲テイasting	10
御朱印帳づくり体験	1/27(土)	和綴じのノートづくり	7
レザークラフト体験	3/20(水)	まどいせん レザークラフトで小物入れづくり	7

(4) 職員研修・講習会・会議等

①職員研修・講習会等

研修・講習名	開催日	内 容
玉岡かおる文学賞受賞 記念式典	5/21(金)	新田次郎文学賞受賞記念式典
能高砂	6/8(木)	能高砂鑑賞
高砂とルネサンス	6/21(水)	高砂神社宮司 講演会
高砂神社歴史講演会	7/20(木)	高砂神社の歴史
じょうとんバス試乗会	8/5(土)	観光ルート試乗
土木遺産説明会	11/23(木)	向島突堤土木遺産に認定 説明会
ガイド研修	1/23(火)	手話講座
ガイド研修	2/20(火)	手話講座
消防訓練	3/30(土)	消火器の取り扱い、避難経路の確認等

②会議

- 4月5日(水) 万灯祭実行委員会
- 4月27日(木) 加古川南高校探究活動アドバイザー
- 6月27日(火) 高砂南高校探究活動アドバイザー
- 7月10日(月) 万灯祭実行委員会

7月24日(月)	NFI 実行委員会
7月27日(木)	みなとまちづくり協議体
8月7日(月)	高砂南高校探究事業打合せ(万灯祭) わくわく自転車プロジェクト
8月9日(水)	シティープロモーション三者連絡調整会議
8月18日(金)	観詰ぶっく編集会議
10月19日(木)	みなとまちづくり協議体
10月24日(火)	シティープロモーション三者連絡調整会議
11月9日(木)	みなとまちづくり協議体
11月20日(月)	インバウンドコンテンツ事業 有識者ミーティング
12月5日(火)	みなとまちづくり協議体 商店街ワークショップ
1月25日(木)	みなとまちづくり協議体
12月6日(水)	神戸以西誘客会議
2月9日(金)	探究テーマ意見交換会
2月6日(火)	高砂南高校探究活動報告会
2月9日(金)	高砂商店街ワークショップ
2月16日(金)	商店街ワークショップ
2月22日(木)	指定管理運用委員会視察
3月21日(木)	フィールドパビリオン旅行会社商談会

次年度2024年度事業に向けて

一般社団法人高砂市観光交流ビューローは2020年度より5年間「工楽家旧宅」の指定管理者として認定されました。指定管理者に選定されたことを契機に、工楽家旧宅での展示内容や体験型の事業の実施など、より多くの人々が楽しめる事業を展開していくよう進めてまいりました。2024年度が最終年度となりますので過去4年間の事業の総仕上げとして、一層皆様に楽しんでいただけるように計画いたします。

また、工楽家旧宅を中心とした兵庫県の歴史的景観形成地区で日本遺産にも認定された高砂町全体をエリアとして高砂町の歴史を楽しく感じてもらう取り組みを進め、町全体の活性化につなげるような事業展開を進めてまいります。

PR事業においては、2023年度に兵庫県フィールドパビリオンに認定されました、「石の宝殿・竜山周辺及び竜山石を使ったワークショップ」と「江戸初期から続く町割り」と港湾施設、いつまでもつなぐ歴史と結びの町高砂」の2箇所のスポットを軸に、SNSなどから動画も含めた様々な方法で情報発信に努め、多くの方々に高砂市の魅力をお伝えしていけるよう進めて行きたいと考えています。

収益事業については、ビューローが運営する各案内施設「ちり」「結びん」「高砂北観光案内所」「浮石資料館」「工楽家旧宅」がそれぞれ連携しより多くの収益を上げるような工夫を進めると共に、遊びに来られた方が望むような商品の企画、開発も併せて進めてまいります。